

# 平成30年度 第2回和歌山県警察官A 平成30年度 和 歌 山 県 警 察 官 B ※用試験案内

和 歌 山 県 警 察 本 部 〒640-8585 和歌山市小松原通一丁目 1 番地 人事委員会 T E L 073(441)3763(直通) 警察本部 T E L 073(423)0110(内線2626)

> 和歌山県警察 シンボルマスコット 《きしゅう君》

平成30年度試験からの試験区分に警察官B女性武道(柔道)を新設しました。

- 第1次試験日時 平成30年9月16日(日)午前9時
- 第1次試験場所 和歌山会場 県立和歌山東高等学校 田 辺 会 場 県立田辺工業高等学校
- 受付期間 平成30年7月2日(月)~8月14日(火)
  - ※ 郵送は、8月14日(火)消印有効
  - ※ 持参による受付はしていません。

# 1 試験区分、採用予定人員、職務内容及び採用予定時期

試	験 区 分	採用予定人員	職務内容	採用予定時期
	男性一般	5 人程度	個人の生命、身体及び財産の保護、犯 罪の予防、鎮圧及び捜査、被疑者の逮	
数宏合 A	女性一般	5 人程度	捕、交通の取締りその他公共の安全と 秩序の維持	
警察官A	男 性 武 道 (柔道)	1 人程度	男性一般の職務に加え、職員に対して 武道指導を行う。	
	男 性 武 道 ( 剣 道 )	1人程度	男性一般の職務に加え、職員に対して 武道指導を行う。	平成31年 4月以降
	男性	24人程度	個人の生命、身体及び財産の保護、犯 罪の予防、鎮圧及び捜査、被疑者の逮	->4011
警察官B	女性	17人程度	捕、交通の取締りその他公共の安全と 秩序の維持	
	女性武道(柔道)	1 人程度	警察官B女性の職務に加え、職員に対して武道指導を行う。	

※ 申込みができる試験区分は一つに限ります。申込後の「試験区分」の変更は原則としてできません。

# 2 受験資格

	X 107, P. 110						
試験	区分	学 歴・ 資格等	年齢及び性別				
	男性一般	ア 学校教育法による大学(短期大学を除く。)を卒業した人又は平成31年3月末日までに卒業見込み	昭和61年4月2日以降 に生まれた男性				
	女性一般	の人 イ 和歌山県人事委員会がアに該当する人と同等の 資格があると認める人	昭和61年4月2日以降 に生まれた女性				
警察官A	男性武道 (柔道)	男性一般の受験資格を有し、柔道の段位が3段以上の人で公益財団 法人全日本柔道連盟又はこれに加盟する団体が行う全国的な競技会 又はそれらに相当する競技会に出場した人 (平成31年3月末日までにこれらの資格要件を満たす見込みの人を 含む。)	昭和61年4月2日以降				
	男性武道 (剣道)	男性一般の受験資格を有し、剣道の段位が3段以上の人で一般財団 法人全日本剣道連盟又はこれに加盟する団体が行う全国的な競技会 又はそれらに相当する競技会に出場した人 (平成31年3月末日までにこれらの資格要件を満たす見込みの人を 含む。)	に生まれた男性				
	男性	上記警察官A男性一般の受験資格に該当しない人	昭和61年4月2日から 平成13年4月1日まで に生まれた男性				
警察官B	女性	上記警察官A女性一般の受験資格に該当しない人	昭和61年4月2日から 平成13年4月1日まで に生まれた女性				
	女性武道 (柔道)	上記警察官A女性一般の受験資格に該当せず、柔道の段位が初段以上の人で高校生以上の競技者として、公益財団法人全日本柔道連盟又はこれに加盟する団体が行う全国的な競技会又はそれらに相当する競技会に出場し、又は前記大会に出場するための県大会において3位以内の成績(団体戦への登録を含む。)を有している人(平成31年3月末までにこれらの資格要件を満たす見込みの人を含む。)	昭和61年4月2日から 平成13年4月1日まで に生まれた女性				

# ※ <u>武道の試験区分については、資格等の証明書の写しを受験申込みの際に提出し、第1次試験当日に原</u>本を提示することが必要です。(ただし、資格取得見込者を除く。)

※ 柔道の段位については公益財団法人講道館から、剣道の段位については一般財団法人全日本剣道連盟 から授与されたものに限ります。なお、受験資格に定める資格等を平成31年3月末日までに取得できな かった場合は、合格者であっても採用資格を失います。

該当する競技会の例

警察官A男性武道(柔道) 全日本学生柔道優勝大会、全日本学生柔道体重別選手権大会、全日本 学生柔道体重別団体優勝大会

警察官A男性武道(剣道)全日本学生剣道選手権大会、全日本学生剣道優勝大会、全日本学生剣 道東西対抗試合など

警察官B女性武道(柔道)全国高等学校総合体育大会柔道大会、全日本ジュニア女子柔道体重別 選手権大会など

- ※ 資格等について、受験資格に該当するかどうか分からない場合は、和歌山県警察本部警務課採用係へ 問い合わせてください。
- ※ ただし、次のいずれかに該当する人は受験できません。(②~⑤は、地方公務員法第16条に規定する人)
  - ① 日本国籍を有しない人
  - ② 成年被後見人又は被保佐人
  - ③ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
  - ④ 和歌山県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
  - ⑤ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

# 3 試験の日時、試験地及び合格発表

	日時	試験地		合格 発表
	H H	1 記入初史 江巴	時 期	方 法
第1次 試 験	平成30年9月16日(日) 午前9時	和歌山市 田 辺 市	平成30年10月上旬	県庁北別館5階人事委員会事務局
第2次 試 験	平成30年10月下旬	和歌山市	平成30年11月上旬	前に掲示するとともに合格者に通
第3次 試 験	平成30年11月中旬	和歌山市	平成30年11月下旬	知します。

- ※ 第1次試験会場は、本書末尾の「試験会場案内図」をご覧ください。
- ※ 武道区分の第1次試験の試験地は、和歌山市に限ります。
- ※ 合格発表は、和歌山県のホームページ(https://www.pref.wakayama.lg.jp/「新着情報」)にも掲載します。

# 4 試験の方法及び内容

# (1) 第1次試験

試 験 種 目	配点	内 容
教 養 試 験 (択一式2時間)	500点	警察官として必要な一般的知識及び能力についての筆記 試験(50問) 〈出題分野〉 社会科学、人文科学、自然科学、文章理解、判断推理、 数的推理、資料解釈
適性検査		職務遂行上必要な適性についての検査 ※検査結果は、第2次試験及び第3次試験における面接試験の参考資料とします。
実 技 試 験 (武道区分受験者のみ)	500点	柔道または剣道についての実技試験
資格加点 (武道区分受験者以外)		ージ) に掲げる対象資格等を有し、所定の申込手続きを行 対象に、一定点を加点します。

- ※ 教養試験の内容は、警察官Aは大学卒業程度、警察官Bは高等学校卒業程度で行います。
- ※ 実技試験において、武道(柔道)の受験者は、講道館柔道審判規則に定められている柔道衣を、武道(剣道)の受験者は、全日本剣道連盟剣道試合及び審判規則に定められている剣道衣、竹刀及び剣道具を持参してください。

#### (2) 第2次試験

試験種目	配点	内容
面接試験	600点	人物、能力、性格等についての個別面接
体力試験	200点	職務遂行上必要な体力についての試験(立幅跳び、上体起こし、腕立 伏臥腕屈伸、時間往復走、往復持久走)参照別記2(4ページ)
論 文 試 験(1時間30分)[警察官A]	※200点	一定のテーマによる識見、表現力、判断力等についての記述試験 (1,200字程度) 【平成29年度第2回警察官A採用試験の論文テーマ】 ・現下の社会情勢を踏まえ、県民が警察に求める役割についてあなたの考えを述べなさい。 ・警察官となって力を入れて取り組みたい仕事は何か。警察官に求められる役割を踏まえてあなたの考えを述べなさい。 ※ 平成29年度は論文試験を2日に分けて実施したため、2題出題しました。
作 文 試 験 (1時間) [警察官B]	※200点	文章による表現力、課題に対する理解力等についての記述試験 (800字程度) 【平成29年度の作文テーマ】 ・警察官になった場合、どのような仕事を行いたいか述べなさい。 ・あなたの考える「警察官にとって最も大切なこと」とは何か述べな さい。 ※ 平成29年度は作文試験を2日に分けて実施したため、2題出題し ました。
身体検査		職務遂行上必要な身体的条件を有するかどうかについての別記3(5 ページ)基準による検査
身体精密検査		職務遂行上必要な健康度を有するかどうかについての別記3 (5ページ) 基準による検査 (胸部疾患・伝染性疾患・心臓疾患等の有無、聴力・色覚等を判定するため、レントゲン検査・血液検査・尿検査等を行います。)

※ 論作文試験の採点は、第3次試験で行います。

# (3) 第3次試験

試 験 種 目	配点	内容
面接試験	1,200点	人物、能力、性格等についての個別面接

<sup>※</sup> 第 3 次試験の配点は、第 2 次試験で実施する論作文試験の配点(200点)と合わせて1,400点となります。

第1次試験、第2次試験及び第3次試験の合格者は、各試験種目の総合得点順に決定します。ただし、各試験種目(第1次試験の適性検査を除く。)には合格基準があり、一つでも基準に達しないものがある場合には、総合得点が高くても不合格となります。また、資格加点については、教養試験の合格基準を満たさない者には加点しません。

# 【別記1】資格加点の対象等

	対象と対	よる資格	加点点数
柔道及び 剣道	· 3 段以上 · 2 段 · 初段		50点 40点 30点
	·実用英語技能検定1級 ·TOEFL (iBT) 101点以上 ·TOEFL (CBT) 253点以上	<ul><li>・TOEIC 900点以上</li><li>・TOEFL (PBT) 607点以上</li><li>・国際連合公用語英語検定試験A級以上</li></ul>	50点
語学 (英語)	<ul><li>・実用英語技能検定準1級</li><li>・TOEFL(iBT) 76点以上101点未満</li><li>・TOEFL(CBT) 207点以上253点未満</li></ul>	<ul><li>・TOEIC 700点以上900点未満</li><li>・TOEFL (PBT) 540点以上607点未満</li><li>・国際連合公用語英語検定試験B級</li></ul>	40点
	<ul><li>・実用英語技能検定2級</li><li>・TOEFL(iBT) 52点以上76点未満</li><li>・TOEFL(CBT) 150点以上207点未満</li></ul>	<ul><li>・TOEIC 500点以上700点未満</li><li>・TOEFL (PBT) 470点以上540点未満</li><li>・国際連合公用語英語検定試験C級</li></ul>	30点
情報処理	・ITストラテジスト試験 ・プロジェクトマネージャ試験 ・データベーススペシャリスト試験 ・ITサービスマネージャ試験 ・応用情報技術者試験 ・情報処理安全確保支援士試験 ・アプリケーションエンジニア試験 ・テクニカルエンジニア(ネットワーク)試験 ・テクニカルエンジニア(システム管理)試験 ・テクニカルエンジニア(情報セキュリティ)試験 ・ナ級システムアドミニストレータ試験	<ul> <li>・システムアーキテクト試験</li> <li>・ネットワークスペシャリスト試験</li> <li>・エンベデッドシステムスペシャリスト試験</li> <li>・システム監査技術者試験</li> <li>・情報セキュリティスペシャリスト試験</li> <li>・システムアナリスト試験</li> <li>・ソフトウェア開発技術者試験</li> <li>・アクニカルエンジニア(データベース)試験</li> <li>・テクニカルエンジニア(エンベデッドシステム)試験</li> <li>・情報セキュリティアドミニストレータ試験</li> </ul>	50点
FH 3次	・基本情報技術者試験 ・ITパスポート試験 ・日商簿記検定1級	<ul><li>・情報セキュリティマネジメント試験</li><li>・初級システムアドミニストレータ試験</li></ul>	40点 30点 50点
財務	· 日商簿記検定2級		30点

※ 柔道の段位については公益財団法人講道館から、剣道の段位については一般財団法人全日本剣道連盟 から授与されたものに限り、情報処理については平成13年度以降に実施されたものに限ります。

	1	申込時
		申込書の「資格等による加点」欄の「申請する」に○を付け、段位又はスコア等
申込方法		を記入し、 <b>それを証明する書類の写しを必ず同封してください。</b>
	2	第1次試験当日
		上記書類の原本を持参してください。(原本は、試験当日に確認後返却します。)
	1	上記申込方法に掲げる条件を満たしていない場合は加点しません。
	2	提出する写しは、A4サイズより小さい証明書類はA4サイズの中央に入るよう
   注意事項		に、大きい証明書類はA4サイズに縮小コピーしてください。
任息事項	3	提出された写しの返却は行いません。
	4	該当する資格等を複数有する場合は、全ての資格等について申込みを行ってくださ
		い。ただし、加点の対象となる資格等は、最も点数が高い1資格のみとなります。

# 【別記2】体力試験の基準点を上回る一例

	立ち幅跳び (2回実施)	上体起こし (30秒間)	腕立伏臥腕屈 (おおむね2秒に1回)	時間往復走 (15秒間)	往復持久走 (20m間隔を合図音に合わせて走る)
男性	195ст	18回	24回	42 m	32回
女性	143cm	12回	16回	35 m	19回

<sup>※</sup> 体力試験の基準点は、各種目の合計得点で判定します。

# 【別記3】身体検査及び身体精密検査の基準

検 査 項 目		合格基準		
快 1	. 垻 卩	警察官A・B男性	警察官A・B女性	
身	長	おおむね160cm以上	おおむね150cm以上	
体	重	おおむね47kg以上		
視	力	両眼とも裸眼視力が0.6以上又	は矯正視力が1.0以上あること	
色	覚	職務遂行に支	障がないこと	
そ (胸部疾患、伝 疾患等の有無	の 他 云染性疾患、心臓 乗、聴力等)	職務遂行に支	障がないこと	

※ 上記検査項目のうち、身長、体重及び視力については、いずれか一つでも合格基準を下回る場合に、色覚及び その他については、いずれか一つでも職務遂行に支障があると認められる場合には不合格となります。なお、別 記3基準について不明点がある場合は、和歌山県警察本部警務課採用係へ問い合わせてください。

# 5 受験手続及び受付期間

(1) 申込用紙の配布場所

和歌山県警察本部警務課、和歌山県警察本部交通センター、県内各警察署、和歌山県人事委員会事務局、和歌山県パスポートセンター、和歌山県庁正面玄関サービスステーション、和歌山県東京事務所、和歌山県名古屋観光センター

※ 申込用紙を郵便で請求する場合は、封筒の表に「**警察官採用試験申込用紙請求」と朱書し**、140円切手を貼った宛先明記の返信用封筒(角形2号、縦33cm×横24cmの大きさ)を必ず同封して、和歌山県警察本部警務課採用係へ請求してください。

また、和歌山県のホームページの「例規・行政・統計・データ」欄の「電子申請」→「和歌山県電子申請 システム」→「申請書ダウンロード」から申込書等を印刷することも可能です。

(2) 申込方法

持参による申込みはできませんので、インターネット又は郵送のどちらかでお申込みください。

#### ア インターネットの場合

	平成30年7月2日(月)午前10時~平成30年8月14日(火)午後4時まで
受付	※受付期間中に正常に受信したものに限り受け付けます。
期間	※申込者側の機器の停止や通信障害などによるトラブルについては、一切責任を負いかねます
	ので、余裕を持って申込手続を行ってください。
	和歌山県のホームページ(https://www.pref.wakayama.lg.jp/)「例規・行政・統計・データ」
申込	欄 の「電子申請」から画面上の指示に従って申込手続をしてください。
方法	※ご使用の機種や環境によっては、対応できないことがあります。その場合は、郵送で申し込
	んでください。
	①申込みの到達
	申込みが到達した場合は、整理番号とパスワードを記載した【申込完了通知メール】が自動
	送信されます。
	※【申込完了通知メール】が届かないときは、申込みが到達していない可能性がありますので、
	速やかに和歌山県警察本部警務課採用係まで連絡してください。
	②申込みの審査完了
	申込内容の審査後、【受付審査完了通知メール】を送信します。
	③受験票の発行
	受験票・写真票は、受付期間終了後に電子申請システム内で発行します。受験票・写真票を
	発行した際は、【受験票発行通知メール】を送信しますので、電子申請システムの「申込内
申込後	容照会」から①の【申込完了通知メール】に記載されている整理番号とパスワードを入力し
の手続	て、申込詳細画面に進み、受験票ファイル・写真票ファイルをダウンロード・印刷してください。
3 1/20	④写真票の作成
	写真票は、枠線に沿って切り取り、③の受験票に記載している受験番号、氏名等を記入し、
	- 必ず顔写真を貼ってください。
	作成した受験票と写真票を必ず持参してください。写真票に顔写真が貼られていない場合は、
	受験できません。
	※申込受付や受験票発行はメールで行いますので、受信できる環境にしておいてください。
	※利用者登録の上、申込みをした場合には、【申込完了通知メール】に整理番号とパスワード
	は記載されませんので、利用者IDとパスワードを入力して電子申請システムにログイン後、
	「申込内容照会」画面に進んでください。

#### イ 郵送の場合

受付	平成30年7月2日(月)~平成30年8月14日(火)まで
期間	※8月14日(火)までの消印があるものに限り、受け付けます。
	①申込書、受験票及び写真票に必要事項を記入し、写真票に顔写真を貼ってください。
	②受験票の裏面に自分の宛先、郵便番号を記載し、62円切手を必ず貼ってください。

申込方法	③必要事項を記入した申込用紙をミシン目に沿って折り、角形2号(A4用紙が入る大きさ)の封筒に入れ「警察官採用試験受験申込み」と朱書し、和歌山県警察本部警務課採用係宛てに必ず簡易書留郵便で郵送してください。 ④封筒の裏面には住所及び氏名を明記してください。 ※これ以外の方法による不着の問題につきましては、一切対応しかねます。
申込先	〒640-8588 和歌山県警察本部警務課採用係(専用郵便番号のため、住所の記入は不要)
受験票	①申込書を受理した場合は、 <b>受付期間終了後に受験票を郵送交付</b> します。 なお、申込書の記載事項に不備があるときは受理しない場合があります。 ②受験票が8月31日(金)までに到着しないときは、警務課採用係まで至急連絡してください。

#### ウ 資格等に関する証明書の送付等

武道受験者及び資格加点申請者は、証明書等の写しの送付等を下記のとおり行ってください。 なお、**送付等が行われない場合は、受験資格を失う又は加点の対象となりません。** 

	取得している段位及びスコア等(武道については 競技会の成績を記した書面を含
申込時	む。)の写しを申込書に添付して郵送してください。 <b>インターネットによる申込者も、</b>
	和歌山県警察本部警務課採用係宛てに、簡易書留郵便にて必ず郵送してください。
第1次試験の当日	試験当日に上記証明書等の <b>原本</b> を <b>必ず持参</b> してください。

# 6 受験の際の注意事項

- (1) 試験当日は、各自で昼食を準備してください。(試験会場では購入できません。)
- (2) 試験時間中、スマートフォン、携帯電話、PHS等を試験時間中に発着信させること、また、時計代わりにこれらのものを机に置くことは禁止します。
- (3) 第1次試験の終了予定時刻は武道区分以外の受験者は、午後3時30分頃です。武道区分の受験者は、 午後4時30分頃を予定しています。

#### (4) 試験の延期等の確認方法

台風・地震などの非常時は、試験日程等を変更することがあります。その場合は、午前7時までに変更の有無を決定します。決定した内容については、和歌山県人事委員会事務局ホームページ「職員採用情報」(https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/210100/saiyou.html) の「採用試験に関する新着情報」に掲載する予定です。

※ 試験会場及び付近には駐車場がありませんので、公共交通機関を利用してください。 迷惑駐車を発見した時は受験できない場合があります。 会場周辺での渋滞や事故につながりますので、自家用車での送迎は控えてください。

# 7 合格から採用まで

- (1) この試験の最終合格者は、それぞれの試験区分ごとに作成する和歌山県人事委員会の採用候補者名簿に登載され、警察本部長からの請求により人事委員会が提示し、その中から採用者が決定されます。警察本部長からの請求は、欠員の状態に応じて行われますので、採用候補者名簿に登載された人でも採用されない場合があります。(採用候補者名簿の有効期間は、当該名簿が確定した日から原則1年間です。)大学卒業見込みで受験した人は、平成31年3月末日までに卒業できない場合、採用資格を失います。なお採用時期は、平成31年4月以降の予定です。
- (2) 採用者は、和歌山県巡査に任命され、警察官A区分は6か月間、警察官B区分は10か月間警察学校に入校(全寮制)し、卒業後、県内の各警察署に配属されます。

# 8 給与等

(1) 給 与

採用時の給料月額(平成30年4月1日現在)は、おおむね下記のとおりで、経歴その他に応じて一定の額が加算されます。

大学卒	短期大学卒	高校卒
205, 200円	187,000円	172, 700円

このほか、警察職員の給与に関する条例の定めに従い、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、 勤勉手当等が支給されます。

(2) 住 宅

警察学校入校期間中は全寮制です。また、各警察署には職員住宅があります。

# 9 昇進

所定の年限を勤務すると、昇任試験に合格することにより昇任することができます。

#### 10 試験問題の例題

試験問題の例題については、和歌山県人事委員会のホームページ「職員採用情報」(https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/210100/saiyou.html)の「試験問題の例題・(論)作文の課題」に掲載しています。

#### 11 試験結果の情報提供

この試験の結果について、受験者本人の申し出により、情報提供を受けることができます。インターネットにより受験申込みを行った受験者は、電子申請システムで受験票発行の際に使用した整理番号とパスワードを入力して確認することができます。また、窓口での結果の確認は、受験票又は本人であることを証明する書類(運転免許、旅券等の顔写真付きで公的機関発行のものに限る。)を持参の上、和歌山県人事委員会事務局に申し出てください。

試験の種類	対象者	内容	期間	
第1次試験	第1次試験 不合格者	試験種目別の得点、合格基準に達していない試験種目、第 1次試験の総合得点及び総合順位	合格発表日から1か月間 (和歌山県人事委員会事務 局で確認する場合は、日曜 日、土曜日及び国民の祝日	
第2次試験	第2次試験 不合格者	1次試験の総合得点及び総合順位並びに第1次試験及び第 2次試験を合わせた総合得点及び総合順位	に関する法律(昭和23年法	
第3次試験	第3次試験 受験者	試験種目別の得点、合格基準に達していない試験種目、第 1次試験の総合得点及び総合順位、第1次試験及び第2次 試験を合わせた総合得点及び総合順位並びに第1次試験、 第2次試験及び第3次試験を合わせた総合得点及び総合順	ら午後5時45分まで) インターネットにより受験	

# 申込書の記載例



#### 【申込書を郵送する前の確認事項】

- □ 受験資格を満たしていますか。
- □ 試験地・試験区分に間違いはないですか。
- □ 受験票の裏面に切手(62円切手)を貼りましたか。
- □ 写真票に写真を貼りましたか。
- □ 写真撮影年月を記載しましたか。
- □ 写真票の氏名欄(フリガナ付)に自筆で署名しましたか。

# (参考) 平成29年度第2回警察官A・警察官B採用試験結果

試験区分	受験者数	合格者数	競争倍率
警察官A男性一般	5 2 人	3人	17.3倍
警察官A女性一般	6人	1人	6.0倍
警察官A男性武道(剣道)	2人	1人	2.0倍
警察官B男性	166人	27人	6.1倍
警察官B女性	63人	11人	5.7倍
合 計	289人	43人	6.7倍

# 試験会場案内図





(注) 試験会場周辺で、有料にて合格通知書の受付を行っている場合がありますが、当人事委員会及び警察とは、一切関係 ありませんのでご注意ください。

#### 【試験に関する問合せ先】

和歌山県人事委員会事務局 総務課 任用係

TEL 073-441-3763

所在地 〒 640-8585

和歌山市小松原通一丁目1番地

URL https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/210100/saiyou.html

# 【受験申込み及び採用に関する問合せ先】

和歌山県警察本部 警務部警務課 採用係

TEL 073-423-0110 (内線2626)

所在地 〒 640-8588

和歌山市小松原通一丁目1番地1

URL https://www.police.pref.wakayama.lg.jp/